

【危機の種類と対応レベル】

危機事象発生時の対応レベルの区分は、原則として以下の基準による。

また、事態（危機事象の内容）が不明であっても、予想・推測できる場合は同様とする。

レベル	主な対応部署	健康被害の目安	事件・事故の目安
1	研究室/HWIP 事務局	健康被害なし	飛行機の遅延・携行品の紛失
2	HWIP 緊急対策チーム HWIP 部局対策本部 HWIP 事務局	軽傷者の発生	軽微な交通事故・盗難・物損
3	HWIP 部局対策本部／緊急対策チーム リスク管理タスクフォース（本部・RiMT） 統括本部	重傷者の発生	重大な交通事故・加害事案・行方不明・ 遭難
4	HWIP 部局対策本部／緊急対策チーム リスク管理タスクフォース（本部・RiMT） 統括本部	重体者の発生 死亡者の発生	テロ・ハイジャック・紛争・自然災害 その他、生命・健康に深刻な影響を及 ぼす可能性がある事案